

## 生活の充実感を增忚し続ける介謢員！（＂）！

活動に対し，意欲的に集中 して取り組まれている姿，創作活動の切る・塗る・貼る丸める等，できることの継続 と能力の向上，また指先を器用に動かす新たな能力の発見が日々あります。


季節感を感じられる＂春夏秋冬＂の壁画の貼り絵創作 を含め，新たな能力•技術を活かせる創作品。作品のレ ベルを上げ，脳の活性化のための企画を立てています。
一人一人の『できる』ことを増やすお手伝いをしている中で，『してもらう』ではなく『できる』できている』を引出し，日々の生活•活動に意欲を持って過ごしていた だけるよう支援しています。

## 認知症の方ヘアフローチができる

## 理学療法士

加齢に伴い姿勢のくずれ（円背等）が目立つようになっ てきます。姿勢保持にには抗重力筋が必要であり，立位や歩行時にも働いている大事な筋肉です。高齢者に低下が多いこの＂抗重力筋＂を中心に，看護師とともに負荷量を判断し機能訓練を行っています。また，姿勢と精神•認知面は密接に関係しています。姿勢のくずれが気持ちの落ち込みに繋が ることもあり，正しい姿勢 と安定した精神状態のた めのアプローチしています。在宅のための退院時 カンファレンスに参加し，病院との連携，事業所間 との連続性を図っています。


「あっ，いつもと違う！！」 サインを見極められる看護師や


年齢とともに自覚症状や体調変化の認識が薄くな ります。日常生活での会話 や表情等の変化を見逃す ことが無いように，コミユニ ケーションを大事にしてい ます。また，健康な身体状態と数値の把握を行い，理学療法士との医療情報の共有•連携にて，身体•認知機能の訓練活動に繋げています。 クリーンで快適な室内，四季の変化にあわせて適温•適湿，空調管理を行ない，＂室内環境の整備＂も健康管理の一つと して取組んでいます。


「美味しい 1 ・ご剆，創作スイーツが評㓞の調理員（ ${ }^{(1)}$ ）
認知症介護において食事の認識が薄れても，「美味し い。」と感じる，また言葉にしてもらえる料理を提供してい ます。食事の楽しみ，栄養面，季節の行事や食材を通し て＂記憶の呼び起こし＂を意識したメニュー作以，＂食＂に関係した身近な生活情報を毎月発信をしています。来年は十二支のはじめの＂子年＂。全ての始まりで『未来への可能性』という意味があります。「美味かったあ。」の言葉を励みに，利用者様の＂長寿＂を＂食＂で支えて参ります。


## 

＂鼻呼吸＂で免疫力 UP！

- 緑茶を飲む－緑茶でうがい
- 緑茶の＂カテキン＂にウィルスの体内侵入，ウィルスの増殖を防ぐカがあることが分かりました。
- 梅干しを食べる
- 梅干しに含まれる＂梅酢ポリフェノール＂がインフルエンザウィルスの増殖を抑え，感染力を弱めるカがあ ることが分かっています。
「あいうべ体操」を行なう
－口呼吸から鼻呼吸にすることが目的です。
＂鼻呼吸によって人間本来の「免疫を高める効果がある」と，言われています。



## 脳活トレーニンク（右脳佸惟トレーニング）

－5秒以内に裏返った時計の時間を答えましょう。

－マッチの棒を動かして式を成立させましょう。
＊＊＊ $2+1 \square=己 日$
－ 2 本移動

$$
\exists[\square \times \square=\| \square
$$

＜1Q脳Netより＞


